

令和5年度 一般・特別会計決算

決 算 特 別 委 員 会 資 料

(令和6年10月16日)

保 健 医 療 部

( 目 次 )

1	令和5年度	歳入・歳出決算総括表	
	(1)	一般会計	① 歳入 . . . . . 3
			② 歳出 . . . . . 5
	(2)	特別会計	県立医療大学付属病院特別会計 . . . . . 7
			国民健康保険特別会計 . . . . . 7
2	令和5年度	歳入・歳出決算課室別一覧	
	(1)	－ 1	保健政策課 (一般会計) . . . . . 8
	(1)	－ 2	保健政策課 (県立医療大学付属病院特別会計) . . . . . 10
	(1)	－ 3	保健政策課 (国民健康保険特別会計) . . . . . 12
	(2)		健康推進課 . . . . . 14
	(3)		感染症対策課 . . . . . 16
	(4)		生活衛生課 . . . . . 18
	(5)		医療政策課 . . . . . 19
	(6)		医療人材課 . . . . . 21
	(7)		薬務課 . . . . . 23

1 令和5年度歳入・歳出決算総括表

(1) 一般会計

① 歳入

(単位：千円)

科 目 ( 款 項 )	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調 定 額	収入済額	予算現額との 増 減 額	不納欠損額	収入未済額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	52,957,741	△ 21,799,287	1,277,377	32,435,831	31,176,264	31,070,757	△ 1,365,074	-	105,507	96,931,844	△ 65,861,087
7 分担金及び負担金	195,078	11,055	-	206,133	206,368	206,368	235	-	-	201,264	5,104
2 負担金	195,078	11,055	-	206,133	206,368	206,368	235	-	-	201,264	5,104
8 使用料及び手数料	1,273,952	△ 41,228	-	1,232,724	1,240,052	1,239,784	7,060	-	268	1,255,981	△ 16,197
1 使用料	553,706	△ 30,411	-	523,295	527,408	527,140	3,845	-	268	523,730	3,410
2 手数料	21,818	18,208	-	40,026	42,879	42,879	2,853	-	-	35,073	7,806
3 証紙収入	698,428	△ 29,025	-	669,403	669,765	669,765	362	-	-	697,178	△ 27,413
9 国庫支出金	46,716,263	△ 23,279,648	1,218,496	24,655,111	23,412,637	23,412,637	△ 1,242,474	-	-	89,283,138	△ 65,870,501
1 国庫負担金	7,730,777	△ 1,616,310	-	6,114,467	6,205,528	6,205,528	91,061	-	-	9,867,934	△ 3,662,406
2 国庫補助金	38,716,312	△ 21,619,100	1,218,496	18,315,708	16,987,478	16,987,478	△ 1,328,230	-	-	79,184,217	△ 62,196,739
3 委託金	269,174	△ 44,238	-	224,936	219,631	219,631	△ 5,305	-	-	230,987	△ 11,356
10 財産収入	75,865	△ 15,519	-	60,346	60,425	60,425	79	-	-	59,673	752
1 財産運用収入	75,809	△ 15,519	-	60,290	60,367	60,367	77	-	-	59,538	829
2 財産売払収入	56	-	-	56	58	58	2	-	-	135	△ 77
11 寄附金	12,500	14,194	-	26,694	28,899	28,899	2,205	-	-	14,785	14,114
1 寄附金	12,500	14,194	-	26,694	28,899	28,899	2,205	-	-	14,785	14,114
12 繰入金	3,175,619	△ 983,701	1,177	2,193,095	2,084,305	2,084,305	△ 108,790	-	-	2,167,378	△ 83,073
2 基金繰入金	3,175,619	△ 983,701	1,177	2,193,095	2,084,305	2,084,305	△ 108,790	-	-	2,167,378	△ 83,073
14 諸収入	1,170,764	2,616,660	4	3,787,428	3,913,278	3,808,039	20,611	-	105,239	3,585,425	222,614
1 延滞金、加算金及び過料	-	-	-	-	30	-	-	-	30	1	△ 1
4 貸付金元利収入	20,375	46,037	-	66,412	91,435	78,964	12,552	-	12,471	64,324	14,640
5 受託事業収入	428,519	△ 421,150	-	7,369	5,488	5,488	△ 1,881	-	-	1,326,122	△ 1,320,634
8 雑入	721,870	2,991,773	4	3,713,647	3,816,325	3,723,587	9,940	-	92,738	2,194,978	1,528,609
15 県債	337,700	△ 121,100	57,700	274,300	230,300	230,300	△ 44,000	-	-	364,200	△ 133,900
1 県債	337,700	△ 121,100	57,700	274,300	230,300	230,300	△ 44,000	-	-	364,200	△ 133,900

※支出済額150,638,959千円と収入済額31,070,757千円の差119,568,202千円には、1款（県税）～6款（交通安全対策特別交付金）等に含まれる一般財源が充当されており、総務部に計上されています。

付 記	付 記
<p>・収入超過の主なもの</p> <p>9款1項1目 保健医療費国庫負担金 (節) 疾病予防費 98,055 千円</p> <p>9款2項4目 保健医療費国庫補助金 (節) 原子力安全対策費 20,995 千円 (節) 疾病予防費 11,727 千円</p> <p>14款4項1目 貸付金元金収入 (節) 看護師等修学資金貸付金 7,950 千円</p> <p>14款8項5目 雑入 (節) 雑入 9,858 千円</p>	<p>・収入不足の主なもの</p> <p>9款1項1目 保健医療費国庫負担金 (節) 結核患者医療療養費 6,957 千円</p> <p>9款2項4目 保健医療費国庫補助金 (節) 新型コロナウイルス地方創生臨時交付金 836,316 千円 (節) 新型コロナウイルス緊急包括支援交付金 531,693 千円 (節) 医事費 6,613 千円</p> <p>9款3項5目 保健医療費委託金 (節) ヒ素汚染健康被害対策費 7,396 千円</p> <p>12款2項13目 地域医療介護総合確保基金繰入金 (節) 地域医療介護総合確保基金繰入金 103,021 千円</p> <p>15款1項5目 保健医療債 (節) 一般単独事業債 44,000 千円</p> <p>・収入未済額の主なもの</p> <p>14款4項1目 貸付金元金収入 (節) 看護師等修学資金貸付金 10,671 千円 (節) 医師修学資金貸付金 1,800 千円</p> <p>14款8項5目 雑入 (節) 雑入 92,738 千円</p>

## ② 歳出

(単位：千円)

科目 (款項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額
(合計)	174,722,976	△ 16,328,668	4,563,890	66,561	163,024,759	150,638,959	8,456,111	3,929,689	211,308,153	△ 60,669,194
うち人件費	5,518,483	181,844	787	1,410	5,702,524	5,668,853	1,636	32,035	5,581,011	87,842
6 保健医療費	137,444,859	△ 16,031,706	4,563,890	66,561	126,043,604	113,683,734	8,456,111	3,903,759	174,743,072	△ 61,059,338
1 保健医療費	70,054,427	2,342,005	-	-	72,396,432	72,360,372	-	36,060	72,451,809	△ 91,437
2 保健所費	2,077,166	61,624	57,745	569	2,197,104	2,135,595	13,362	48,147	2,110,495	25,100
3 医薬費	11,715,329	△ 850,291	1,325,578	65,036	12,255,652	11,060,293	534,287	661,072	10,085,141	975,152
4 環境衛生費	1,235,558	△ 23,056	25,784	956	1,239,242	1,216,580	-	22,662	1,173,209	43,371
5 公衆衛生費	52,362,379	△ 17,561,988	3,154,783	-	37,955,174	26,910,894	7,908,462	3,135,818	88,922,418	△ 62,011,524
7 福祉費	37,278,117	△ 296,962	-	-	36,981,155	36,955,225	-	25,930	36,565,081	390,144
4 長寿福祉費	37,278,117	△ 296,962	-	-	36,981,155	36,955,225	-	25,930	36,565,081	390,144

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。

付 記		付 記			
・不用額	合計	3,929,689 千円	・翌年度への繰越額	合計	8,456,111 千円
・不用額の主なもの			・翌年度への繰越額の主なもの		
6 款 1 項 保健医療費			6 款 2 項 保健所費		
(2 目) 地域医療対策費		15,491 千円	(1 目) 保健所管理費		13,362 千円
(3 目) 国民健康保険指導費		16,657 千円			
6 款 2 項 保健所費			6 款 3 項 医薬費		
(1 目) 保健所管理費		48,147 千円	(1 目) 医事費		459,338 千円
			(5 目) 医療整備対策費		74,949 千円
6 款 3 項 医薬費			6 款 5 項 公衆衛生費		
(1 目) 医事費		373,801 千円	(3 目) 予防費		7,908,462 千円
(3 目) 薬事費		17,916 千円			
(5 目) 医療整備対策費		100,119 千円			
(6 目) 大学費		87,447 千円			
(7 目) 人材育成費		77,301 千円			
6 款 4 項 環境衛生費					
(3 目) 食品衛生指導費		17,268 千円			
6 款 5 項 公衆衛生費					
(2 目) 結核対策費		14,331 千円			
(3 目) 予防費		2,860,731 千円			
(4 目) 健康増進費		47,508 千円			
(5 目) 県立病院費		184,908 千円			
(6 目) 動物愛護管理推進費		10,878 千円			
(7 目) 衛生研究所費		12,382 千円			
7 款 4 項 長寿福祉費					
(1 目) 社会福祉対策費		13,903 千円			

## (2) 特別会計

[県立医療大学付属病院特別会計]

## ① 歳入

(単位：千円)

	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との 増 減 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	3,719,328	△ 221,815	-	3,497,513	3,537,949	3,533,407	35,894	3,141,037	392,370

## ② 歳出

(単位：千円)

	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度への 繰 越 額	不 用 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	3,719,328	△ 221,815	-	-	3,497,513	3,406,871	-	90,642	3,071,228	335,643

[国民健康保険特別会計]

## ① 歳入

(単位：千円)

	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との 増 減 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	242,939,394	8,538,545	-	251,477,939	249,837,820	249,837,820	△ 1,640,119	250,840,279	△ 1,002,459

## ② 歳出

(単位：千円)

	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度への 繰 越 額	不 用 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額
(合 計)	242,939,394	8,538,545	-	-	251,477,939	245,864,773	-	5,613,166	246,538,112	△ 673,339

2 令和5年度 歳入・歳出決算課室別一覧

(1) - 1 [ 保健政策課 ] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比増減額	付記
(課計)	71,050,825	5,125,594	1,300,745	65,605	77,542,769	76,528,514	472,700	541,555	73,243,083	3,285,431	
うち人件費	3,420,710	139,796	787	1,027	3,562,320	3,541,903	1,636	18,781	3,486,099	55,804	現員571名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への繰越額	不用額	理由
6款1項1目 保健政策費	318,672	△ 11,383	-	-	307,289	304,004	-	3,285	○医務総務費 3,283 (人件費の確定による残及び課内運営費の確定による需用費の残等)
6款1項3目 国民健康保険指導費	22,467,740	852,268	-	-	23,320,008	23,303,351	-	16,657	○国民健康保険振興費 16,648 (国民健康保険特別会計への繰出金確定による繰出金等の残)
6款2項1目 保健所管理費	2,077,166	61,624	57,745	569	2,197,104	2,135,595	13,362	48,147	○保健所運営費 28,822 (保健所運営費の確定による需用費の残等) ○保健所施設整備費 19,325 (事業費の確定による工事請負費の残等) [繰越額：繰越明許費] ○保健所施設整備費 保健所施設等整備費 13,362
6款3項1目 医事費	180,080	1,267,698	1,243,000	65,036	2,755,814	1,933,992	459,338	362,484	○医事費 362,484 (事業費の確定による新型コロナウイルス対応医療機関等物価高騰応援金の残等) [繰越額：繰越明許費] ○医事費 医療救護対策費 459,338
6款3項6目 大学費	3,736,474	△ 214,490	-	-	3,521,984	3,434,537	-	87,447	○大学費 87,447 (施設の維持管理に係る需用費、工事請負費の残等)
6款5項3目 予防費	82,717	△ 5,572	-	-	77,145	66,618	-	10,527	○健康危機管理対策費 10,527 (原子力緊急時医療施設運営費の確定による需要費の残等)
6款5項7目 衛生研究所費	298,572	3,023	-	-	301,595	289,213	-	12,382	○衛生研究所費 12,382 (衛生研究所運営費の確定による需用費、手数料の残等)

③ 歳入超過または不足（500万円以上）を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
9款2項4目 保健医療費国庫補助金	950,796	1,387,151	1,216,996	3,554,943	2,837,180	2,837,180	△ 717,763	-	-	○新型コロナウイルス地方創生臨時交付金 △ 718,937 (事業費の確定及び繰越に伴う減)
15款1項5目 保健医療債	262,300	△ 97,700	57,700	222,300	178,400	178,400	△ 43,900	-	-	○一般単独事業債 △ 43,900 (事業費の確定及び繰越に伴う減)

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
6款2項1目 保健所管理費	保健所施設等整備費	1	122,276	13,362	関係機関との調整遅延による工事遅延による
6款3項1目 医事費	医療救護対策費	2	1,433,809	459,338	令和5年度12月補正予算に基づく事業による

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指摘事項	処理状況
該当なし	

## (1) - 2 [ 保健政策課 ] (県立医療大学附属病院特別会計)

## ① 歳入

(単位：千円)

科目 (款項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
1 県立医療大学 附属病院収入	3,719,328	△ 221,815	-	3,497,513	3,537,949	3,533,407	35,894	3,141,037	392,370	・収入超過の主なもの 入院に係る使用料収入の 増
1 使用料及び 手数料	1,812,687	△ 218,645	-	1,594,042	1,633,906	1,629,386	35,344	1,449,891	179,495	
2 財産収入	1,152	154	-	1,306	1,317	1,317	11	2,536	△ 1,219	
3 繰入金	1,331,576	△ 32,047	-	1,299,529	1,299,529	1,299,529	-	1,516,745	△ 217,216	
4 繰越金	30,000	39,808	-	69,808	69,809	69,809	1	32,602	37,207	
5 諸収入	15,898	△ 10,070	-	5,828	6,388	6,366	538	5,507	859	
6 県債	527,200	△ 200	-	527,000	527,000	527,000	-	129,200	397,800	
7 国庫支出金	815	△ 815	-	-	-	-	-	4,556	△ 4,556	
合計	3,719,328	△ 221,815	-	3,497,513	3,537,949	3,533,407	35,894	3,141,037	392,370	

## ② 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
1款1項1目 使用料	1,804,509	△ 216,591	-	1,587,918	1,626,878	1,622,360	34,442	-	4,518	年度末における患者数が想 定よりも増加したため

## ③ 歳出

(単位：千円)

科目 (款項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
1 県立医療大学 附属病院費	3,719,328	△ 221,815	-	-	3,497,513	3,406,871	-	90,642	3,071,228	335,643	・不用額の主なもの 職員給与費、委託料等の残
1 病院運営費	3,183,803	△ 208,421	-	-	2,975,382	2,888,620	-	86,762	2,562,507	326,113	
2 研究研修費	22,700	△ 10,894	-	-	11,806	9,861	-	1,945	10,316	△ 455	
3 公債費	510,325	-	-	-	510,325	508,390	-	1,935	498,405	9,985	
4 予備費	2,500	△ 2,500	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	3,719,328	△ 221,815	-	-	3,497,513	3,406,871	-	90,642	3,071,228	335,643	

## ④ 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理由
1款1項1目 病院運営費	3,183,803	△ 208,421	-	-	2,975,382	2,888,620	-	86,762	職員給与費、委託料等の残
1款2項1目 研究研修費	22,700	△ 10,894	-	-	11,806	9,861	-	1,945	研究研修に係る旅費、負担金 等の残
1款3項1目 公債費	510,325	-	-	-	510,325	508,390	-	1,935	償還金利子額確定による残

## ⑤ 翌年度繰越額（繰越明許費）

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

## ⑥ 翌年度繰越額（事故繰越）

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

## ⑦ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

## (1) - 3 [ 保健政策課 ] (国民健康保険特別会計)

## ① 歳入

(単位：千円)

科目 (款項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
1 国民健康保険収入	242,939,394	8,538,545	-	251,477,939	249,837,820	249,837,820	△ 1,640,119	250,840,279	△ 1,002,459	○歳入不足の主なもの ・保険給付費に対する国負担金の 確定による国庫支出金の減 ・対象医療費の確定による繰入金の減 ・対象医療費の確定による諸収入の減
1 負担金	80,983,723	-	-	80,983,723	80,983,723	80,983,723	-	73,555,783	7,427,940	
2 国庫支出金	67,792,176	2,477,991	-	70,270,167	68,645,178	68,645,178	△ 1,624,989	71,539,799	△ 2,894,621	
3 財産収入	5,968	△ 5,894	-	74	73	73	△ 1	119	△ 46	
4 繰入金	15,059,909	1,753,889	-	16,813,798	16,799,643	16,799,643	△ 14,155	19,403,952	△ 2,604,309	
5 繰越金	28,293	4,273,873	-	4,302,166	4,302,167	4,302,167	1	7,416,560	△ 3,114,393	
6 諸収入	79,069,325	38,686	-	79,108,011	79,107,036	79,107,036	△ 975	78,924,066	182,970	
合計	242,939,394	8,538,545	-	251,477,939	249,837,820	249,837,820	△ 1,640,119	250,840,279	△ 1,002,459	

## ② 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
1款2項1目 国庫負担金	50,352,222	△ 348,214	-	50,004,008	49,495,119	49,495,119	△ 508,889	-	-	○療養給付費等負担金 △470,960 (対象医療費の確定による負担金の減) ○高額医療費負担金 △13,956 (対象医療費の確定による負担金の減) ○特定検診等負担金 △23,973 (国予算の不足による負担金減額調整に伴う減)
1款2項2目 国庫補助金	17,439,954	2,826,205	-	20,266,159	19,150,059	19,150,059	△ 1,116,100	-	-	○普通調整交付金 △735,669 (対象医療費等の確定による交付金の減) ○特別調整交付金 △380,431 (対象医療費等の確定による交付金の減)
1款4項1目 他会計繰入金	15,059,709	906,086	-	15,965,795	15,951,840	15,951,840	△ 13,955	-	-	対象医療費の確定による一般会計繰入金の減

## ③ 歳出

(単位：千円)

科目 (款項)	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
1 国民健康保険費	242,939,394	8,538,545	-	-	251,477,939	245,864,773	-	5,613,166	246,538,112	△ 673,339	○不用額の主なもの ・保険給付費等交付金の確定による 国民健康保険費の残
1 国民健康保険費	242,933,326	4,075,345	-	-	247,008,671	245,864,700	-	1,143,971	246,537,993	△ 673,293	
2 積立金	5,968	△ 5,894	-	-	74	73	-	1	119	△ 46	
3 予備費	100	4,469,094	-	-	4,469,194	-	-	4,469,194	-	-	
合計	242,939,394	8,538,545	-	-	251,477,939	245,864,773	-	5,613,166	246,538,112	△ 673,339	

## ④ 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理由
1款1項1目 国民健康保険費	242,933,326	4,075,345	-	-	247,008,671	245,864,700	-	1,143,971	対象保険給付費等の確定による交付金の残
1款3項1目 予備費	100	4,469,094	-	-	4,469,194	-	-	4,469,194	剰余見込額計上及び想定外の執行経費 がなかったことによる残

## ⑤ 翌年度繰越額（繰越明許費）

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

## ⑥ 翌年度繰越額（事故繰越）

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

## ⑦ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

## (2) [ 健康推進課 ] (一般会計)

## ① 歳出

(単位：千円)

区分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
(課計)	43,473,432	△ 275,217	-	-	43,198,215	42,796,670	-	401,545	42,115,388	681,282	
うち人件費	321,490	27,186	-	54	348,730	343,078	-	5,652	287,345	55,733	現員66名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

## ② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理由
6款1項2目 地域医療対策費	42,796	△ 4,508	-	-	38,288	22,800	-	15,488	○地域医療推進費 (事業費の確定による補助金の残等) 15,488
6款5項1目 公衆衛生総務費	174,147	△ 9,749	-	-	164,398	159,866	-	4,532	○公衆衛生総務費 (人件費等の確定による給与費等の残) 4,532
6款5項3目 予防費	5,156,685	127,956	-	-	5,284,641	4,976,554	-	308,087	○難病対策費 253,961 小児慢性特定疾病医療費 113,393 指定難病等医療費 121,825 (医療費の確定による扶助費の残等) ○保健検査費 28,407 (肝炎医療費の減による扶助費の残等)
6款5項4目 健康増進費	821,687	△ 91,954	-	-	729,733	682,225	-	47,508	○健康増進対策費 32,589 健康増進事業費 8,358 (事業費の確定による補助金の残) いばらき予防医学プラザ管理費 15,242 (事業費の確定による光熱水費の残等) 健康いばらき21推進事業費 4,920 (事業費の確定による補助金の残等) ○がん対策費 13,382 がん診療連携拠点病院機能強化事業費 2,194 (事業費の確定による補助金の残) いばらきがん患者トータルサポート事業費 7,035 (事業費の確定による委託料の残等)
7款4項1目 社会福祉対策費	155,859	△ 9,066	-	-	146,793	132,890	-	13,903	○地域福祉推進費 13,903 地域ケア推進事業費 8,141 日常生活自立支援事業助成費 3,903 (事業費の確定による補助金の残等)
7款4項3目 高齢福祉対策費	1,592,909	112,130	-	-	1,705,039	1,697,177	-	7,862	○高齢福祉対策費 7,862 介護予防・生活支援対策強化事業費 4,462 認知症対策推進強化事業費 1,842 (事業費の確定による委託料の残等)
7款4項5目 介護保険費	35,480,829	△ 425,699	-	-	35,055,130	35,051,511	-	3,619	○介護保険費 3,619 介護保険低所得者利用者負担対策事業費 1,152 (事業費の確定による補助金の残等) 高齢者権利擁護対策推進事業費 1,160 (事業費の確定による委託料の残等)

③ 歳入超過または不足（500万円以上）を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
9款2項4目 保健医療費国庫補助金	304,019	△ 46,455	-	257,564	266,372	266,372	8,808	-	-	○疾病予防費 4,512 ○難病対策費 3,668 (事業の確定に伴う増)
9款3項5目 保健医療費委託金	237,895	△ 42,450	-	195,445	188,366	188,366	△ 7,079	-	-	○ヒ素汚染健康被害対策費 △ 7,396 (事業の確定に伴う減)
12款2項13目 地域医療介護総合確保 基金繰入金	121,593	△ 10,612	-	110,981	85,656	85,656	△ 25,325	-	-	○地域医療介護総合確保基金繰入金 △ 25,325 (事業の確定に伴う減)

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
該当なし					

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指摘事項	処理状況
該当なし	

(3) [ 感染症対策課 ] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
(課計)	40,278,265	△ 17,554,730	3,154,783	-	25,878,318	15,412,859	7,908,462	2,556,997	77,423,205	△ 62,010,346	
うち人件費	218,944	177	-	-	219,121	218,137	-	984	248,815	△ 30,678	現員48名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理由
6款5項2目 結核対策費	88,214	9,026	-	-	97,240	82,909	-	14,331	○結核対策費 (感染症法に基づく扶助費の残等) 14,331
6款5項3目 予防費	40,015,376	△ 17,566,751	3,154,783	-	25,603,408	15,152,829	7,908,462	2,542,117	○感染症予防費 (新型コロナウイルス感染症の感染状況の変動による 補助金の残等) 2,536,507 ○エイズ対策費 (エイズ予防対策事業費の確定による委託料の残等) 4,381 ○保健検査費 (感染症検査運営費の確定による需要費の残等) 1,213 [繰越額：繰越明許費] ○感染症予防費 防疫事業費 7,908,462

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
9款1項1目 保健医療費国庫負担金	1,926,507	△ 723,543	-	1,202,964	1,294,062	1,294,062	91,098	-	-	○疾病予防費 98,055 (感染症予防医療法施行事業費(新型コロナウイルス感染症対策)に係る感染症医療費負担金の令和4年度分精算交付による増等) ○結核患者医療療養費 △ 6,957 (入院患者医療費の減による)
9款2項4目 保健医療費国庫補助金	35,065,335	△ 22,186,094	-	12,879,241	12,325,180	12,325,180	△ 554,061	-	-	○新型コロナウイルス地方創生臨時交付金 △ 34,463 (感染症予防医療法施行事業費の確定に伴う減) ○新型コロナウイルス緊急包括支援交付金 △ 531,693 (感染症予防医療法施行事業費の確定に伴う減)

## ④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
6 款 5 項 3 目 予防費	防疫事業費	1	22,355,424	7,908,462	関係機関との調整遅延による事業遅延による

## ⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

（単位：千円）

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

## ⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(4) [ 生活衛生課 ] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比増減額	付記
(課計)	1,452,602	△ 39,435	25,784	956	1,439,907	1,406,368	-	33,539	1,381,470	24,898	
うち人件費	743,392	16,785	-	-	760,177	757,677	-	2,500	755,436	2,241	現員138名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への繰越額	不用額	理由
6款4項1目 環境衛生総務費	294,533	△ 14,215	-	-	280,318	279,246	-	1,072	○環境衛生総務費 (人件費の確定による残及び事業費の確定による需用費の残等) 1,072
6款4項2目 環境衛生指導費	50,851	△ 2,090	-	24	48,785	44,464	-	4,321	○環境衛生指導費 (事業費の確定による交付金・需用費の残等) 4,321
6款4項3目 食品衛生指導費	890,174	△ 6,751	25,784	932	910,139	892,871	-	17,268	○食品衛生費 (事業費の確定による需用費の残等) 4,997 ○乳肉衛生費 (事業費の確定による需用費の残等) 12,271
6款5項6目 動物愛護管理推進費	217,044	△ 16,379	-	-	200,665	189,787	-	10,878	○動物愛護管理推進費 (事業費の確定による手数料の残等) 10,878

③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
該当なし										

④ 翌年度繰越額(繰越明許費)

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
該当なし					

⑤ 翌年度繰越額(事故繰越)

(単位：千円)

科目	事業名	件数	事業費	翌年度への繰越額	繰越理由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指摘事項	処理状況
該当なし	

(5) [ 医療政策課 ] (一般会計)

① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不 用 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額	付 記
(課 計)	14,561,518	△ 2,931,058	82,578	-	11,713,038	11,340,280	74,949	297,809	13,670,638	△ 2,330,358	
うち人件費	120,324	17,114	-	-	137,438	136,582	-	856	125,233	11,349	現員25名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不 用 額	理 由
6款3項1目 医事費	286,087	△ 161,784	-	-	124,303	112,986	-	11,317	○医事費 11,317 保健医療計画推進費 2,667 (事業費の確定による報償費の残等) 医療施設スプリンクラー等緊急整備助成費 7,031 (事業費の確定による補助金の残)
6款3項4目 医療対策総務費	120,656	16,640	-	-	137,296	135,834	-	1,462	○医療対策総務費 1,462 (人件費の確定による残及び事業費の確定による需用費の残等)
6款3項5目 医療整備対策費	3,485,698	△ 1,104,533	82,578	-	2,463,743	2,288,675	74,949	100,119	○医療整備対策費 100,037 救急・周産期・小児医療機関院内感染防止対策費 62,211 (事業費の確定による補助金の残) 地域医療提供体制再構築支援事業費 9,064 (事業費の確定による補助金の残) [繰越額：繰越明許費] ○医療整備対策費 新型コロナウイルス感染症関連国庫支出金返還金 74,949
6款5項5目 県立病院費	5,333,262	△ 14,583	-	-	5,318,679	5,133,771	-	184,908	○県立病院整備費 184,908 県立病院事業会計負担金 184,908 (退職給与金の確定及び物価高騰対策経費の確定等による病院事業会計負担金の残)

③ 歳入超過または不足（500万円以上）を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
9款2項4目 保健医療費国庫補助金	2,138,948	△ 739,801	1,500	1,400,647	1,318,349	1,318,349	△ 82,298	-	-	○新型コロナウイルス地方創生臨時交付金 △ 81,331 (事業費の確定による減)
12款2項13目 地域医療介護総合確保 基金繰入金	792,513	△ 405,508	1,177	388,182	364,286	364,286	△ 23,896	-	-	○地域医療介護総合確保基金繰入金 △ 23,896 (事業費の確定による減)

④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
6款3項5目 医療整備対策費	新型コロナウイルス感染症関連国庫支出 金返還金	1	74,949	74,949	関係機関の事業遅延による

⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

## (6) [ 医療人材課 ] (一般会計)

## ① 歳出

(単位：千円)

区分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	前年度決算額	対前年度比 増減額	付記
(課計)	3,491,425	△ 618,481	-	-	2,872,944	2,793,587	-	79,357	3,176,119	△ 382,532	
うち人件費	541,521	△ 31,352	-	312	510,481	507,770	-	2,711	526,868	△ 19,098	現員79名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

## ② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不用額	理由
6款3項4目 医療対策総務費	262,362	△ 20,688	-	-	241,674	239,617	-	2,057	○医療対策総務費 職員給与費 (人件費の確定による手当等の残等) 1,193
6款3項7目 人材育成費	3,229,063	△ 597,793	-	-	2,631,270	2,553,969	-	77,301	○医事費 37,018 県外からの医師確保強化事業費 21,473 (事業費の確定による寄附金の残等) 地域医療支援センター事業費 8,312 (事業費の確定による補助金の残等) ○看護専門学校費 11,434 中央看護専門学校費 4,607 (事業費の確定による需用費の残等) つくば看護専門学校費 6,376 (事業費の確定による委託料の残) ○看護師等確保対策費 28,849 看護師等養成所運営助成費 13,494 (事業費の確定による補助金の残) 病院内保育所運営助成費 10,138 (事業費の確定による補助金の残)

## ③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理由
12款2項13目 地域医療介護総合確保 基金繰入金	2,108,135	△ 516,642	-	1,591,493	1,538,051	1,538,051	△ 53,442	-	-	○地域医療介護総合確保基金繰入金 △ 53,442 (事業費の確定に伴う減)
12款2項15目 医療提供体制確保基金 繰入金	140,687	△ 64,632	-	76,055	70,713	70,713	△ 5,342	-	-	○医療提供体制確保基金繰入金 △ 5,342 (事業費の確定に伴う減)
14款4項1目 貸付金元金収入	20,375	46,037	-	66,412	91,435	78,964	12,552	-	12,471	○看護師等修学資金貸付金 7,950 (返還金の増に伴う増) ○医師修学資金貸付金 4,602 (返還金の増に伴う増)

## ④ 翌年度繰越額（繰越明許費）

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

## ⑤ 翌年度繰越額（事故繰越）

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

## ⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

## (7) [ 薬務課 ] (一般会計)

## ① 歳出

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不 用 額	前年度決算額	対前年度比 増 減 額	付 記
(課 計)	414,909	△ 35,341	-	-	379,568	360,681	-	18,887	298,250	62,431	
うち人件費	152,102	12,138	-	17	164,257	163,706	-	551	151,215	12,491	現員26名

※うち人件費は、職員給与費及び各事業の会計年度任用職員報酬等の合計。現員は、R6.3.31時点。

## ② 歳出不用(100万円以上)または翌年度繰越額を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び流用増減	予算現額	支出済額	翌年度への 繰越額	不 用 額	理 由
6款3項3目 薬事費	269,088	△ 46,224	-	-	222,864	204,948	-	17,916	○薬事指導費 12,408 (事業費の確定による委託料の残等) ○血液対策費 1,143 (事業費の確定による補助金の残、需用費の残等) ○麻薬大麻取締費 4,365 (事業費の確定による委託料の残、需用費の残等)

## ③ 歳入超過または不足(500万円以上)を生じたもの

(単位：千円)

目	当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	予算現額 との増減額	不納欠損額	収入未済額	理 由
9款2項4目 保健医療費国庫補助金	86,570	△ 31,170	-	55,400	74,213	74,213	18,813	-	-	○原子力安全対策費 18,813 (交付決定後に事業費が減額になったことによる歳入超過)

## ④ 翌年度繰越額(繰越明許費)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

## ⑤ 翌年度繰越額(事故繰越)

(単位：千円)

科 目	事 業 名	件 数	事業費	翌年度への繰越額	繰 越 理 由
該当なし					

## ⑥ 監査委員の指摘事項と処理状況

指 摘 事 項	処 理 状 況
該当なし	

(参考資料)令和5年度 主要施策の成果に関する報告書 主要事業の前年度比較等

【保健医療部門】

(単位 千円)

No	事業名 (担当課)	R4決算額 A	R5決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果, 今後の課題	参照 ページ数
1	小児医療助成費 (保健政策課)	6,999,456	7,353,487	354,031	医療給付費の増  【2,604,222→2,966,524】 362,302	(事業の成果) 市町村が実施する医療費助成事業に対し1/2の県費補助を行うことにより、事業の安定的運営及び受給者への医療費に対する経済的負担が軽減された。 対象者数:344,059人 補助額:2,966,524千円 (今後の課題) 対象者の健康の保持と生活の安定に寄与するため、引き続き市町村と連携して事業を推進する。	R5:104 R4:104
2	重度心身障害者医療助成費 (保健政策課)				医療給付費の減  【3,294,913→3,291,058】 △3,855	(事業の成果) 市町村が実施する医療費助成事業に対し1/2の県費補助を行うことにより、事業の安定的運営及び受給者への医療費に対する経済的負担が軽減された。 対象者数:51,834人 補助額:3,291,058千円 (今後の課題) 対象者の健康の保持と生活の安定に寄与するため、引き続き市町村と連携して事業を推進する。	R5:104 R4:104
3	ひとり親家庭医療助成費 (保健政策課)				医療給付費の増  【718,719→731,495】 12,776	(事業の成果) 市町村が実施する医療費助成事業に対し1/2の県費補助を行うことにより、事業の安定的運営及び受給者への医療費に対する経済的負担が軽減された。 対象者数:43,725人 補助額:731,495千円 (今後の課題) 対象者の健康の保持と生活の安定に寄与するため、引き続き市町村と連携して事業を推進する。	R5:104 R4:104
4	妊産婦医療助成費 (保健政策課)				医療給付費の減  【381,602→364,410】 △17,192	(事業の成果) 市町村が実施する医療費助成事業に対し1/2の県費補助を行うことにより、事業の安定的運営及び受給者への医療費に対する経済的負担が軽減された。 対象者数:10,835人 補助額:364,410千円 (今後の課題) 対象者の健康の保持と生活の安定に寄与するため、引き続き市町村と連携して事業を推進する。	R5:105 R4:104

No	事業名 (担当課)	R4決算額 A	R5決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果, 今後の課題	参照 ページ数
5	いばらきがん患者 トータルサポート 事業 (健康推進課)	33,736	36,397	2,661	社会参加サポート事業 (ウィッグ、乳房補整具購 入等助成) 申請件数が増え たこと等による委託料の増	(事業の成果) がん患者の社会参加を支援するため、治療による 脱毛に対するウィッグや乳がん治療後に使用する乳 房補整具の購入・レンタル費用の助成を実施。 ウィッグ R5年度:733件 (R4年度:730件) 乳房補整具 R5年度:105件 (R4年度:75件) (今後の課題) がん患者とその家族に対するサポート体制の更な る充実に取り組む。	R5:100 R4:100
6	健康いばらき21推 進事業 (健康推進課)	21,629	24,622	2,993	健康いばらき推進協議会等 の開催数が増えたことによ る報償費の増 生活習慣病予防対策推進事 業の補助額の増	(事業の成果) 第4次健康いばらき21プラン策定 健康いばらき推進協議会等の開催 R5年度:11回 (R4年度:4回) 健康教室・公開講座等の実施 R5年度:90回 3,672人 (R4年度:79回 2,975人) (今後の課題) 健康いばらき21プランにおける各指標項目の目標 達成に向け、健康づくり県民運動を推進するととも に、県民の意識高揚を図るための継続的な普及啓発 及び健康づくりの取組を促すための環境づくりを行 う。	R5:111 R4:105
7	感染症予防医療法 施行事業 (感染症対策課)	77,003,461	11,196,700	△65,806,761	新型コロナウイルス感染症 の5類移行に伴う事業減少 による減	(事業の成果) 新型コロナウイルス感染症に最大限対応できるよ う、医療・ワクチン・検査の体制整備を強化した。  1 入院受入医療機関等への病床確保補助 補助先 新型コロナウイルス感染症入院 受入医療機関等 計86施設 2 宿泊療養施設の運営費 延べ5施設で計699名の受入れを実施 3 PCR検査等の自己負担分への補助 146,897件 など (今後の課題) 新型コロナウイルス感染症について、令和6年4 月以降には通常の医療体制となったが、新興感染症 発生時に対応できるよう、医療提供体制の充実に取り 組んでいく必要がある。	R5:90 R4:89

No	事業名 (担当課)	R4決算額 A	R5決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果, 今後の課題	参照 ページ数
8	食品衛生試験検査 事業 (生活衛生課)	10,358	17,468	7,110	コロナ5類移行による試験 検査事業の縮小解除	(事業の成果) 令和5年度の検査実施検体数は3,418検体(前年 度比465%)  (今後の課題) 県民の関心や違反食品状況等を勘案し、計画的に 試験検査を実施し食の安全・安心の確保を図ってい く。	R5:114 R4:109
9	譲渡犬猫サポ ート 事業 (生活衛生課)	28,514	21,199	△7,315	動物指導センターへの収容 頭数の減少に伴う譲渡頭数 の減少による減	(事業の成果) 各種施策により、収容犬猫の登録ボランティア等 への譲渡を推進した。 譲渡犬猫の飼育管理費補助事業 431頭分 譲渡犬猫の不妊去勢手術実施事業 571頭分 マイクロチップ装着推進事業 119頭分  R5年度犬猫の譲渡頭数 1,394頭(前年度比△365頭) (R5年度犬猫の収容頭数 1,694頭(前年度比△445頭))  (今後の課題) 殺処分ゼロを維持するため、収容頭数の更なる減 少に向けて啓発等を強化すると共に、引き続き譲渡 促進のための事業を実施する。	R5:117 R4:112
10	救命救急センター 運営補助事業 (医療政策課)	393,739	496,690	102,951	4医療機関における補助基 準額増による増	(事業の成果) 24時間体制で重篤救急患者の救命医療を行う救命 救急センター7機関に対し、センター運営経費に係 る補助を行い、救急体制の向上に寄与した。  (今後の課題) 不採算部門とされる救命救急センターへの更なる 支援体制の構築を検討する。	R5:98 R4:97
11	ドクターヘリ導入 促進事業 (医療政策課)	352,845	401,549	48,704	国のドクターヘリ導入促進 事業の補助基準額増及び千 葉県ドクターヘリの茨城県 への出動件数増に伴う増	(事業の成果) 本県独自のドクターヘリを運航するとともに、鹿 行地域や稲敷地域において、千葉県ドクターヘリ の共同利用を実施。 R5年度本県ドクターヘリの出動件数:903件 (R4年度:838件) R5年千葉県ドクターヘリの本県への出動件数:544件 (R4年:432件)  (今後の課題) 重複要請等による未出動件数の削減のため、より 効率的な運用方法を検討する。	R5:98 R4:98

No	事業名 (担当課)	R4決算額 A	R5決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果, 今後の課題	参照 ページ数
12	救急・周産期・小児医療機関院内感染防止対策事業 (医療政策課)	497,915	196,579	△301,336	補助事業者数及び補助対象経費の減少による補助の減	(事業の成果) 45か所の医療機関に対し、簡易陰圧装置等の設備整備費や消毒経費に係る補助を行い、院内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。 (今後の課題) 通常の救急・周産期・小児医療と感染症対応を両立できる体制の構築を検討する。	R5:99 R4:98
13	医師修学資金貸与事業 (医療人材課)	848,999	919,700	70,701	修学資金貸与者の増	(事業の成果) 本県修学生416人(対前年度比+30人)に貸与し、将来、地域医療を担う医師を養成、確保した。 (今後の課題) 県地域医療支援センターにおける修学生のキャリア形成支援等を強化し、義務明け医師の県内定着を目指す。	R5:94 R4:93
14	県外からの医師確保強化事業 (医療人材課)	55,667	23,783	△31,884	令和4年度の寄附講座設置に伴う支払の終了による減 △44,180  スポット医師派遣事業の派遣開始に伴う補助金の増 11,250	(事業の成果) 最優先で医師確保に取り組む医療機関・診療科の第2次目標について、令和5年4月から自治医科大学より県西部メディカルセンターへの循環器内科医1名の派遣を開始し、これまでに常勤換算で7.2名の医師を確保した。 (今後の課題) 令和6年度中の達成に向け、県外からの医師確保等を強力に推進する。	R5:95 R4:94
15	ヨウ素剤備蓄対策事業 (薬務課)	79,475	47,638	△31,837	安定ヨウ素剤の購入費用の減	(事業の成果) 14市町村で備蓄している安定ヨウ素剤の有効期限満了に伴う更新を実施した。 R4年度に購入した更新用の安定ヨウ素剤の配布を実施し、対象者約62,000人のうち約18,000人(約30%)に配布した。 (今後の課題) 配布率を向上させるため、効果的な配布方法について検討する。	R5:101 R4:101
16	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動事業 (薬務課)	3,505	3,098	△407	啓発資材作成の見積もり合わせによる印刷費の減	(事業の成果) 学校での薬物乱用防止教室(公立校:94.8%で実施)やヤング街頭キャンペーン(県内13カ所)、映画館(2カ所)での啓発映像CM放映等を実施。 (今後の課題) 大麻などの違法薬物や、市販薬の過剰摂取(オーバードーズ)の危険性などについて、若年層への更なる普及啓発に努める。	R5:102 R4:101

(単位 千円)

No	事業名 (担当課)	R4決算額 A	R5決算額 B	差引額 B-A	主な増減理由	事業の成果, 今後の課題	参照 ページ数
17	献血制度推進事業 (薬務課)	1,441	2,393	952	啓発動画制作のための増	<p>(事業の成果) 若年層向けに献血啓発動画を制作し、献血者が少なくなる冬期の2か月間、県内JR駅等8か所にて放映を行った結果、16歳から20歳までの約1,700名の協力者を確保し、献血思想の普及啓発に寄与した。</p> <p>(今後の課題) 若年層を中心とした献血者の確保。</p>	R5:102 R4:101

政策の進捗状況、施策及び主要指標の評価結果(2023年度)

【保健医療部】

I. 新しい豊かさ	政策・施策の進捗状況	施策評価	No	指標名	単位	現状値		2023実績				参考 2022 指標評価	目標値 2025	担当部局		
						2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率	2023 指標評価					
<b>1 質の高い雇用の創出</b>																
 順調である	政策評価	指標平均値	(1)成長分野等の企業の誘致													
			A	1	本社機能移転に伴う県外からの移転者・新規採用者数	人	1,016 <small>(2018~20累計)</small>	—	667 <small>(2022~23累計)</small>	—	680 <small>(2022~23累計)</small>	98%	B	A	1,360 <small>(2022~25累計)</small>	立地推進部
				2	本社機能等の移転等を伴う新規立地件数	件	126 <small>(2018~20累計)</small>	—	87 <small>(2022~23累計)</small>	—	80 <small>(2022~23累計)</small>	108%	A	A	160 <small>(2022~25累計)</small>	立地推進部
				3	県の支援により進出した外資系企業数	件	15 <small>(2016~20累計)</small>	—	30 <small>(2016~23累計)</small>	—	30 <small>(2016~23累計)</small>	100%	A	A	42 <small>(2016~25累計)</small>	営業戦略部
			A	(2)新たな産業用地の確保及び企業立地の加速化												
				4	工場の立地件数	件	196 <small>(2018~20累計)</small>	1	135 <small>(2022~23累計)</small>	—	110 <small>(2022~23累計)</small>	122%	A	A	220 <small>(2022~25累計)</small>	立地推進部
5	新規開発による産業用地の面積	ha	0	—	137 <small>(2022~23累計)</small>	—	107 <small>(2022~23累計)</small>	128%	A	A	200 <small>(2022~25累計)</small>	立地推進部				
A	(3)産業を支える人材の育成・確保															
	6	基本情報技術者試験の茨城県合格者数	人	410	—	2,670 <small>(2020~23累計)</small>	10	2,180 <small>(2020~23累計)</small>	122%	A	A	3,710 <small>(2020~25累計)</small>	産業戦略部			
<b>2 新産業育成と中小企業等の成長</b>																
 順調である	政策評価	指標平均値	(1)先端技術を取り入れた新産業の育成と新しい産業集積づくり													
			A	7	ベンチャー企業が行った3億円/回以上の資金調達件数	件	8 <small>(2017~20累計)</small>	—	21 <small>(2017~23累計)</small>	—	20 <small>(2017~23累計)</small>	105%	A	A	30 <small>(2017~25累計)</small>	産業戦略部
				8	製品・技術・サービスの創出件数	件	9 <small>(2016~20平均)</small>	—	34 <small>(2022~23累計)</small>	—	27 <small>(2022~23累計)</small>	125%	A	A	66 <small>(2022~25累計)</small>	産業戦略部
			A	(2)活力ある中小企業・小規模事業者の育成												
9	県の支援により新製品等の開発や新ビジネスを創出した件数	件		34	—	92 <small>(2022~23累計)</small>	—	74 <small>(2022~23累計)</small>	124%	A	A	150 <small>(2022~25累計)</small>	産業戦略部			
10	県の支援による県内中小企業のM&Aマッチング件数	件	10 <small>(2019~20累計)</small>	—	22 <small>(2022~23累計)</small>	—	19 <small>(2022~23累計)</small>	115%	A	A	42 <small>(2022~25累計)</small>	産業戦略部				
<b>3 強い農林水産業</b>																
 順調である	政策評価	指標平均値	(1)農林水産業の成長産業化と未来の担い手づくり													
			B	11	生産農業所得(販売農家1戸あたり)	万円	366	10	411 <small>(2022)</small>	10	430 <small>(2022)</small>	70%	C	A	600	農林水産部
				12	民有林における売上高4億円以上の経営体数	経営体	1	—	3	—	3	100%	A	A	4	農林水産部
				13	漁業収入1億円以上を達成した沿岸漁業経営体数	経営体	5	—	9 <small>(2020~23累計)</small>	—	10	90%	B	A	12 <small>(2020~25累計)</small>	農林水産部
			B	(2)県食材の国内外への販路拡大												
14	県産農産物のうち重点品目の販売金額	億円		140	—	166	—	169	89%	B	A <small>(目標値修正)</small>	178	営業戦略部			
A	(3)農山漁村の活性化															
	15	イノシシによる農作物被害金額	百万円	97 <small>(2019)</small>	31 <small>(2019)</small>	59.6 <small>(速報値)</small>	—	64.4	114%	A	A	48	農林水産部			
<b>4 ビジット茨城 ~新観光創生~</b>																
 順調である	政策評価	指標平均値	(1)稼げる観光地域の創出													
			A	16	観光消費額	億円	2,101	—	3,576	—	3,240	129%	A	A	4,000	営業戦略部
			B	(2)インバウンドの取り込み												
				17	外国人延べ宿泊者数	人泊	52,520	37	237,960	32	181,000	144%	A	D	260,000	営業戦略部
18	茨城空港の旅客数	千人		209	—	748	—	680	114%	A	B	850	営業戦略部			
19	茨城港における外国クルーズ船の寄港回数	回	1 <small>(2018~20累計)</small>	—	3 <small>(2022~23累計)</small>	—	8 <small>(2022~23累計)</small>	37%	D	D	16 <small>(2022~25累計)</small>	土木部				
<b>5 自然環境の保全・再生</b>																
 順調である	政策評価	指標平均値	(1)湖沼の水質浄化と身近な自然環境の保全													
			B	20	湖沼に流入する汚濁負荷量(COD)	t/年	11,260	—	10,934	—	10,903	91%	B	B	10,717	県民生活環境部
						農ヶ浦	[9,094]	[8,827]	[8,802]	[8,660]						
						湖沼	[1,723]	[1,680]	[1,675]	[1,642]						
牛久沼	[443]	[427]	[426]	[415]												
A	(2)サステナブルな社会づくり															
	21	再生可能エネルギーの導入率	%	25.0	—	29.2 <small>(2022)</small>	—	28.7 <small>(2022)</small>	113%	A	A	34.0	県民生活環境部			
	22	フードロス削減量	t	0	—	96 <small>(2022~23累計)</small>	—	90 <small>(2022~23累計)</small>	106%	A	A	300 <small>(2022~25累計)</small>	県民生活環境部			

※ 2023年度の実績値は、概ね2024年8月末までに公表された数値を掲載。

※ 施策評価は、各主要指標の達成率から「A~D」の4段階で評価。なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率(0%未満は0%とする)の平均値により評価。

チャレンジ I 「政策」の進捗状況	施策評価結果(チャレンジ I)					主要指標評価結果(チャレンジ I)					
・「順調である」	5	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「成果をあげつつある」	0	8	4	0	0	12	16	4	1	1	22
・「取組の強化が求められる」	0	(66.7%)	(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)	(72.7%)	(18.2%)	(4.5%)	(4.5%)	(100.0%)

※ 各項目の割合の計は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

政策・施策の進捗状況		No	指標名	単位	現状値		2023実績				参考 2022 指標評価	目標値 2025	担当部署				
					2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率	2023 指標評価							
<b>6 県民の命を守る地域保健・医療・福祉</b>																	
成果をあげつつある	2.5	(1)医療・福祉人材確保対策															
		B	23	最優先で医師確保に取り組む医療機関・診療科の必要医師数	人	2.2	—	7.2	—	7.5	94%	B	B	7.5 (2022)	保健医療部		
			24	特定看護師数	人	96 (2019)	6 (10万人当たり)	300	—	302	99%	B	A	422 (目標値修正前)	保健医療部		
			25	介護職員数	人	42,001 (2019)	—	43,548 (2022)	—	45,724 (2022)	41%	D	C	49,020	福祉部		
		C	26	救急要請から医療機関への搬送までに要した時間	分	43.3 (2019)	42	48.3 (2022)	41	47.2 (2022)	0%	D	D	全国平均以下	保健医療部		
			27	訪問診療を実施している診療所・病院数	箇所	421	—	454	—	453	103%	A	B	475	保健医療部		
		D	28	自殺者数(人口10万人あたり)	人	16.7 (2019)	18	18.1 (2022)	19	14.6 (2022)	-66%	D	D	10.4	福祉部		
		A	29	(4)健康危機への対応力の強化		箇所	業務継続計画(BCP)を整備している病院数(災害対応BCP)	100 (2021)	—	145	—	136	125%	A	A	174	保健医療部
				業務継続計画(BCP)を整備している病院数(感染症対応BCP)	51 (2021)		—	115	—	111	106%	A	C	174	保健医療部		
		<b>7 健康長寿日本一</b>															
成果をあげつつある	2.3	(1)人生百年時代を見据えた健康づくり															
		C	30	特定健康診査実施率	%	55.4 (2019)	19	54.8 (2021)	25	59.0 (2021)	-16%	D	D	65.9	保健医療部		
			31	地域ケア会議における困難事例の支援開始割合	%	94.4	—	98.6	—	97.7	127%	A	A	100	保健医療部		
		B	32	認知症の人にやさしい事業所認定数	事業所	0	—	1,932 (2022~23累計)	—	2,600 (2022~23累計)	74%	C	A	5,000 (2022~25累計)	保健医療部		
			33	認知症の人が交流できる場の数	箇所	126 (~2020累計)	—	164 (~2023累計)	—	165 (~2023累計)	99%	B	A	209 (~2025累計)	保健医療部		
		C	34	がん検診受診率(市町村国保加入者に係るもの)	%	12.7	35	15.2 (2022)	—	17.0 (2022)	58%	C	D	20.0	保健医療部		
		<b>8 障害のある人も暮らしやすい社会</b>															
順調である	3.5	(1)障害者の自立と社会参加の促進															
		B	35	基幹相談支援センターの設置率	%	31.8	33	61.4	—	70.0	77%	B	D	100	福祉部		
		A	36	就労継続支援B型事業所における平均工賃(月額)	円	14,349	39	15,726 (2022)	39 (2022)	16,413 (2022)	66%	C	B	19,211	福祉部		
			37	民間企業における障害者雇用率	%	2.19	31	2.32	37	2.28	143%	A	C	2.40	産業戦略部		
<b>9 安心して暮らせる社会</b>																	
成果をあげつつある	2.3	(1)地域の日常生活の維持確保とコミュニティの向上															
		A	38	コミュニティ交通の利用者数	万人	237	—	345	—	318	133%	A	A	336 (目標値修正前)	政策企画部		
			39	NPO法人等と企業が連携した地域貢献活動(事業)数	件	0	—	68 (2022~23累計)	—	65 (2022~23累計)	104%	A	A	150 (目標値修正前)	県民生活環境部		
			40	県内の地域活動団体数	件	252 (~2021累計)	—	303 (~2023累計)	—	300 (~2023累計)	101%	A	A	350 (~2025累計)	県民生活環境部		
		C	41	食に対する不安を感じない県民の割合	%	55.4	—	56.8	—	55.0	100%	A	D	55以上	保健医療部		
			42	水道普及率	%	94.9 (2019)	36	95.3 (推計値)	—	96.9	19%	D	D	98.3	政策企画部		
			43	汚水処理人口普及率	%	86.0	31	88.1	—	88.8	74%	C	C	90.8	土木部		
		D	44	不法投棄発生件数	件	197	—	105	—	125	127%	A	A	80以下	県民生活環境部		
			45	住んでいる地域の治安が良いと感じている県民の割合	%	44.3	—	35.4	—	47.7	-261%	D	D	50.0	警察本部		
			46	交通事故死者数	人	84 (ワースト)11	—	93 (ワースト)10	—	76	-112%	D	D	70以下	警察本部		
<b>10 災害・危機に強い県づくり</b>																	
順調である	4.0	(1)災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化															
		A	47	地域の関係者による避難行動要支援者の支援体制を整備した市町村数	市町村	10 (2022)	—	23	—	22	108%	A	— (指標変更)	44	防災・危機管理部		
			49	河川改修率	%	58.1	—	58.6	—	58.5	125%	A	A	58.9	土木部		
			50	土砂災害防止施設の整備率	%	24.6	—	25.1	—	25.1	100%	A	A	25.4	土木部		
		A	51	原子力施設における事故・故障等の発生件数ゼロ(法令報告に該当するもの)	件	1	—	0	—	0	100%	A	D	0	防災・危機管理部		
		A	52	(3)健康危機への対応力の強化		箇所	業務継続計画(BCP)を整備している病院数(災害対応BCP・再掲)	100 (2021)	—	145	—	136	125%	A	A	174	保健医療部
業務継続計画(BCP)を整備している病院数(感染症対応BCP・再掲)	51 (2021)			—	115		—	111	106%	A	C	174	保健医療部				

※ 2023年度の実績値は、概ね2024年8月末までに公表された数値を掲載

※ 施策評価は、各主要指標の達成率から「A~D」の4段階で評価。なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率(0%未満は0%とする)の平均値により評価。

チャレンジⅡ「政策」の進捗状況		施策評価結果(チャレンジⅡ)					主要指標評価結果(チャレンジⅡ)				
		A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「順調である」	: 2										
・「成果をあげつつある」	: 3	6	3	4	2	15	16	4	4	7	31
・「取組の強化が求められる」	: 0	(40.0%)	(20.0%)	(26.7%)	(13.3%)	(100.0%)	(51.6%)	(12.9%)	(12.9%)	(22.6%)	(100.0%)

※ 各項目の割合の計は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

III. 新しい人財育成		No	指標名	単位	現状値		2023実績			参考 2022 指標評価	目標値 2025	担当部局			
政策・施策の進捗状況	施策 評価				2020	全国順位等	全国順位等	期待値	達成率				2023 指標評価		
<b>11 次世代を担う「人財」</b>															
政策評価	指標平均値	(1)「知・徳・体」バランスのとれた教育の推進													
		A	53	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる生徒の割合	%	78.6 【中3】(2019)	9	81.4	—	81.3	103%	A	A	83.0	教育庁
			53-2	児童生徒の学力の全国順位	位	21 (2022)	—	15	—	17	150%	A	— (指標追加)	10	教育庁
		(2)新しい時代に求められる能力の育成													
		A	54	全国レベルの中高生向けプログラミング・コンテストの入賞組数	組	1	17	5	10	4	133%	A	A	6	教育庁
			55	IBARAKI ドリーム・パス事業への応募企画数	件	104	—	244	—	352	56%	C	A	528	教育庁
			56	大学進学率	%	49.0 (2019)	17	54.0	17	49.6	833%	A	A	52.0	教育庁
(3)地域力を高める人財育成															
A	57	生涯学習ボランティア派遣人数	人	4,564	—	6,283	—	6,020	118%	A	A	6,760	教育庁		
<b>12 魅力ある教育環境</b>															
政策評価	指標平均値	(1)時代の変化に対応した学校づくり													
		C	58	児童生徒のICT活用を指導することが「できる」と答えた教員の割合(小中学校)	%	32.0	—	48.3	—	59.2	59%	C	D	100	教育庁
			58	児童生徒のICT活用を指導することが「できる」と答えた教員の割合(高校)	%	24.5	—	27.6	—	54.7	10%	D	D	100	
			59	大学が実施する特色ある教育カリキュラム数	件	0	—	4 (2021~23累計)	—	3 (2021~23累計)	133%	A	A	5 (2021~25累計)	政策企画部
		(2)次世代を担う「人財」の育成と自立を支える社会づくり													
		C	60	障害児に対する個別的教育支援計画の作成率(幼児教育・保育施設)	%	63.2	—	100	—	100	100%	A	A (目標値修正前)	100	教育庁
61	小中義務教育学校における不登校児童生徒が、学校内外の機関等での相談・指導等を受けている割合		%	59.5	—	62.0 (2022)	—	80.6 (2022)	11%	D	D	100	教育庁		
<b>13 日本一、子どもを産み育てやすい県</b>															
政策評価	指標平均値	(1)結婚・出産の希望がかなう社会づくり													
		B	62	妊娠・出産について満足している者の割合	%	84.4	26	87.3 (2022)	21 (2022)	89.9 (2022)	52%	C	D	92.3	福祉部
			63	県の結婚支援事業による成婚数	組	2,352 (2006~20累計)	—	2,790 (2006~23累計)	—	2,750 (2006~23累計)	101%	A	A	3,050 (2006~25累計)	福祉部
		(2)安心して子どもを育てられる社会づくり													
		A	64	保育所等の待機児童数	人	193	34	5	19	0	97%	B	B	0	福祉部
			65	放課後児童クラブの実施箇所数	箇所	1,074	—	1,167	—	1,142	136%	A	A	1,156 (2024)	福祉部
(3)児童虐待対策の推進と困難を抱える子どもへの支援															
D	66	里親等委託率	%	17.4	37	21.6	—	33.0	26%	D	D	48.0	福祉部		
<b>14 学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城</b>															
政策評価	指標平均値	(1)生涯にわたる学びと心豊かにする文化・芸術													
		C	67	県立図書館の利用者数	人	383,617 (2019)	—	437,520	—	479,521	56%	C	A	575,425	教育庁
		(2)スポーツの振興と遊びのある生活スタイル													
C	68	全国高校総合体育大会等での優勝数	種目	3	25	7	30	7	100%	A	A	9	教育庁		
	69	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	50.5	—	53.3	9	59.2	32%	D	B	65.0	県民生活環境部		
<b>15 自分らしく輝ける社会</b>															
政策評価	指標平均値	(1)多様性を認め合い、一人ひとりが尊重される社会づくり													
		B	70	多文化共生サポーターバンクへの新規登録者数	人	914 (2014~20累計)	—	1,224 (2014~23累計)	—	1,200 (2014~23累計)	102%	A	A	1,400 (2014~25累計)	県民生活環境部
			71	人権は大切であると感じている県民の割合	%	80.3	—	85.8	—	86.0	96%	B	A	90.0	福祉部
		(2)女性が輝く社会の実現													
		B	72	政策方針決定過程に参画する女性の割合(県審議会等の女性委員の割合)	%	37.5	23	44.4	—	45.0	92%	B	A	50.0	県民生活環境部
		(3)働きがいを実感できる環境の実現													
A	73	本県の1時間当たりの労働生産性	円	5,219	—	5,746 (2022)	—	5,427 (2022)	253%	A	A	5,740	産業戦略部		
	74	県内企業の1か月当たり所定外労働時間数	時間	10.8	46	10.1	34	9.4	50%	C	D	8.5	産業戦略部		

※ 2023年度の実績値は、概ね2024年8月末までに公表された数値を掲載

※ 施策評価は、各主要指標の達成率から「A~D」の4段階で評価。なお、一つの施策に主要指標が複数ある場合には、達成率(0%未満は0%とする)の平均値により評価。

チャレンジⅢ「政策」の進捗状況		施策評価結果(チャレンジⅢ)					主要指標評価結果(チャレンジⅢ)				
・「順調である」	: 2	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
・「成果をあげつつある」	: 3	5	3	4	1	13	12	3	5	4	24
・「取組の強化が求められる」	: 0	(38.5%)	(23.1%)	(30.8%)	(7.7%)	(100.0%)	(50.0%)	(12.5%)	(20.8%)	(16.7%)	(100.0%)

※ 各項目の割合の計は四捨五入の関係で100.0%にならない場合がある。

